

平成28年度 第2回自治会・行政連絡会議 会議録

会 議 の 名 称		平成28年度 第2回自治会・行政連絡会議
開 催 日 時		平成28年11月24日（木） 19：00～20：35
開 催 場 所		役場庁舎2階 第1会議室
出席者	自治会・町内会	若宮自治会 林義弘、矢尾町内会 林耕市、イトーピア早島自治会 橘國昭、日笠山自治会 平松顕、中山自治会 佐藤克行、大池自治会 楠戸幸二、金田自治会 井谷康裕、下野自治会 斉藤 孝、噂島自治会 駒井賢二、無津自治会 中川宗隆、真磯台自治会 長鋪健、市場自治会 原隆一郎、頓行自治会 妹尾安實、小浜自治会 松本武、塩地町内会 藤本慶一、片田自治会 山崎章五、舟本自治会 須増和悦、三軒地自治会 國富呂弘、久々原自治会 國富勝彦、長津・畑岡自治会 渡邊幸晴、宮崎自治会 井村正、弁才天自治会 加部浩治、前潟自治会 溝手洋哲、下前潟自治会 藤井益夫 (欠席：備南台自治会 眞鍋和崇、ニュー早島自治会 井上雅博、塩津町内会 野田英樹、花町自治会 横山秀樹)
	行 政	町長、副町長、教育長、総務課長、健康福祉課長、学校教育課長
	事務局（まちづくり企画課）	安原、中西、渡辺、奥、妹尾、宇治田、中川、綱島
	関係機関	社会福祉協議会 江本常務理事、曾根
会 議 次 第		1. 開会 2. 町長あいさつ 3. 連絡事項 【まちづくり企画課】 (1)町長と語ろう！お茶カフェ集会のまとめについて【資料No.1】 (2)自治会・町内会への補助メニューについて【資料No.2】 【総務課】 (3)早島町防災行政無線について【資料No.3】 【健康福祉課】 (4)100歳体操の案内について【資料No.4】 【学校教育課】 (5)子どもたちの安全確保について【資料No.5】 【早島町社会福祉協議会】 (6)福祉活動員候補者の推薦について【資料No.6】 (7)共同募金運動について【資料No.7】 4. その他(お知らせ等) 6. 閉会

会 議 資 料	・ 次第 【資料No. 1】町長と語ろう！お茶カフェ集会のまとめ 【資料No. 2】自治会・町内会への補助メニュー 【資料No. 3】早島町防災行政無線について 【資料No. 4】いきいき 100 歳体操のご案内「めざせ元気！ころばん塾」 【資料No. 5】子どもたちの安全確保について(お願い) 【資料No. 6】福祉活動員候補者の推薦について(ご依頼) 【資料No. 7】共同募金運動について - その他イベントチラシ等
---------	--

会議録作成者	まちづくり企画課 妹尾 平成 28 年 1 1 月 2 4 日作成
会 議 内 容 （ 要 点 ）	
1. 開会 2. 町長あいさつ 【概要】 お忙しい時間にお集まりいただきありがとうございます。ここ数日急に寒くなりましたが、体調に気をつけていただきたいと思います。さて、早島町は今年 120 周年を迎えて、いろいろな行事イベントをさせていただきました。幸い天候にも恵まれ、皆様のおかげで大勢の方に参加いただけたと考えております。まだ 3 日にはキャンドルナイトと、そして 4 日にはいよいよ記念式典がございます。式典については、自治会・町内会長のみなさまにもご案内が行っているところかと存じますが、できましたら来ていただいて、一緒にお祝いできればと思っています。 倉敷も水道ができて 100 周年ということで、記念行事を行っています。東西用水もできてちょうど 100 年を迎え、いろいろな行事が行われています。いずれにしても先人達が苦勞して、そのおかげで農業や生活ができる、そういう成り立ちのおかげで今の私たちの生活があるということをかみしめながら、また新しい一歩を皆様のお力を借りてやっていきたいと思っています。 3. 連絡事項 (1) お茶カフェ集会について おかげをもちまして、平成 27 年度は 5 自治会で開催、平成 28 年度は現時点で 11 の自治会でお茶カフェ集会を開催させていただきました。ご協力いただきましてありがとうございました。会議の内容につきまして、本日は当日持ち帰りになって回答できていなかった案件につきまして、内容の一部を抜粋して資料に掲載させていただいています。平成 28 年度については日笠山での開催分までを掲載していますが、次回の会議時には若宮から備南台についても皆様にお知らせする予定です。内容については多岐に渡りますので、ご説明を割愛させていただきます。なお、資料の概要については、広報 12 月号でもお知らせしているのでご覧ください。町では平成 29 年度中に全自治会でお茶カフェ集会を開催したいと考えています。まだ実施をされていない自治会の代表の方についてはぜひご検討いただきたいと思います。日程は別途調整をさせていただきます。	

(2) 自治会・町内会への補助メニュー

まちづくり企画課：

今年度予定している内容について、先日自治会の代表者の方に照会をさせていただきました。ご協力ありがとうございました。今後とも積極的な活用をしていただければと思います。

【資料2を説明】

制度の活用や相談については、担当課の方へお願いできればと思います。自治会活動活性化のために積極的に活用していただきたいと考えており、担当課としてもそのために予算を確保していきたいと考えています。また、次年度についても、大きな修繕など考えておられる場合は、事前にご相談いただければと存じます。次年度役員が決まらないうと分からないという場合もあると思いますが、検討している内容についてなるべく事前のご相談いただきたいといます。日程の都合上、12月中にご相談いただければ幸いです。

Q. 防犯カメラの設置補助があるが、カメラの設置は町がするのは。

A. 町でも 28 か所決めてやっているが、町内会の方でも設置したいと独自で考える場所があれば、使っていただきたい。

Q. 町内会が設置するというのはおかしいのではないかな。補助率は？

A. 補助率が 9/10 である。

Q. カメラの設置にはどのくらいの金額がかかるのか。

A. だいたい 60 万くらい。

Q. たとえばどうしても町内でここという格好で、早島町でいろいろ見られて決められると思うが、大事なところは町主体でやるのが筋だと思う。町内会単独でどうしてもというところは補助金でということはあるかな。

A. 町も積極的にするというので、その中で 28 か所を選定して今年度設置をしているところである。

Q. もうできたのか。

A. まだである。今年度中を予定している。

Q. パトロールされて設置されたものか。

A. 防犯団体からのご意見をいただいて設置している。

(3) 防災無線の整備について

総務課：

設置の予定が遅れてご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。これからの予定などをご説明いたします。

【資料No.3を説明】

機器の設置は1月にかけて行います。4月の供用開始に向けて、2～3月に地元への説明を予定しており、案内は後日させていただきます。一人でも多くの方が使えるようにしていただければ助かります。ご理解とご協力をお願いいたします。

Q. 塩地ですが、防災無線に関して自治会の方へ、方法とか、自治会へ一つずつ持たすと言われていたが、来年の課題とか色々出てくると思う。簡単に説明だけされるが、次の訓練に間に合わせるための防災無線だ。一緒になって訓練しなければいけない。簡単に言うが、防災無線は大変なことだと思う。町が会議をしても、自治会の防災の役をされている方だけに説明されても、3億円の無線を備えてチャイムと音楽を流す道具になってしまいかねない。自治会長がおられるのだから、みなさんで話合いの場を設けるとか訓練するとか、いつ頃するかとか、しっかり話を、自主防災組織連絡協議会の方を交えて会議の席を設けていただきたい。

A. ご指摘ありがとうございました。スケジュールにお示ししたとおり、2月から3月にかけて、自治会へ出向いて機器の使用方法について説明に伺いたいと考えています。先日の地震を例にとると、それが一斉放送されます。それを現場からどのように町へ伝えていただくのか、危な

い地域があれば、それを皆様が率先して町民のみなさまに伝えていただけるのか、など研修をしたいと思います。まずは機器の使い方を研修させていただきまして、それをどのように使ったらいいのか発展させ、役に立つような使い方をしていきたいと考えています。

Q. 地域に出向くというのはよいことだと思う。自主防災組織連絡協議会の内容も自治会内には広がらないことがある。もっと話題にして、話をしたいとこれまでも言っている。消防団も一緒になって、全体で一緒に出向いて話をまとめていただけるようお願いしたい。

Q. 今日は自治会長が来られているが、自治会長は防災無線の詳しい話を知らないと思う。先ほど機械の話だけをされたが、実際の災害時に、守る会だけでできるかという問題がある。車の両輪が両方でやらないと。

Q. 場を設けてほしいということだと思う。全体で考えてほしいと。

Q. 自治会の中で話ができていない、防災の連絡会議内容が伝わっていない。

Q. 自治会の方は防災無線のことを全く知らない。今日初めて知った。

A. 町内会の数と防災無線の数が一致していないということもあり、一つの防災無線で複数の自治会が関連してくる部分もある。そのようなことについては全体でやりたいと思う。

事務局：地元へ出向くという項目がある。本日の意見を踏まえて、説明会のスキームを決めたい。

Q. 今の話を聞いて、しっかり考えてほしい。

Q. 運用開始はいつになるのか。

A. 4月を予定している。

（４）いきいき 100 歳体操について

健康福祉課：

手元に順に 100 歳体操に使う重りバンドを回しています。見ながら説明を聞いていただければと思います。高知が発祥で全国的に広がっているものです。200 グラムずつ重りを増やすことができ、1. 2 キロまでの調整ができます。希望者の方には、販売もさせていただいています。県内でも多くの市町村が取り組んでおり、早島町でも健康づくりだけでなく、たまり場としても兼ねて、取り組んでいます。サロンが中心となり、町内の自治会でもいくつか行われています。

この運動を希望される場合、週 1 回包括支援センターや理学療法士などがお伺いします。説明会だけでもお声掛けいただければ伺います。ぜひご検討いただきたいと思います。コミュニケーションの場としても使ってもらいたいという思いがあります。講習にはいつでも伺いたいと思います。

【資料No. 4 を説明】

Q. 費用はいくらかかるのか。

A. 事業自体にはかからない。3 ヶ月間は、お試し期間ということで重りもお貸しする。続ける場合は 2 組で半額の 1,870 円でお譲りする。

（５）子どもたちの安全確保について

教育委員会：

あいさつ運動や見守りに平素からご協力いただき大変感謝しております。10 月下旬には、あってはならないことが起こり、ご迷惑とご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

簡単に概要をご説明します。小学校の校庭トイレに不審者が入りました。普段は授業中の使用はありませんが、その日は学年全体練習ということでたまたまトイレに行った児童たちがトイレに入った際に声をかけられました。すぐに声を出して逃げて知らせるという適切な対応により、先生にすぐ連絡がいき、先生方が刺等を持ってトイレの入り口を固めました。警察が来るまでの 5 分間の間、先生方が待機しました。不審者は鍵を閉めて中に立てこもりましたが、警察に確

保されました。当時、校門は閉めていました。今回の件を受け、侵入経路となった校門とトイレの隙間に柵を付けました。PTAや学校からも要請があり、トイレには扉と鍵をつけることになりました。もちろん、使われる団体からの要請や町の行事等での要請があれば鍵はお貸しします。

先日お配りした子供たちへの声かけ、あいさつは防犯につながっていくため、これからもぜひお願いしたいと思います。今回改めて子供たちの見守り隊としてのステッカーを作成しました。自転車の前かごにつけていただくボランティアを募集いたします。保護者には明日配布して募集をします。自治会長様にも本日お配りしているので、ご協力いただける方がおられたらお配りいただきたいと思います。町全体でステッカーを付けることで、全体の防犯意識も高めていきたいと考えています。これを機により一層安全な体制を推進していきたいと考えています。

総務課：

資料中の見守り隊は組織ではなく、ボランティアをそう呼ばせていただくもので、組織や代表が必要というものではありません。個人個人が町内にお出かけされる際に、自転車でも車でもこちらのステッカーを付けていただいて、犯罪抑止活動をしていただくということです。犯罪抑止につながればということでボランティアを募集させていただきます。

Q. ステッカーを自転車や車の目立つところにつけるということか。

A. 今お配りしたものは、自転車用であり、車用は別のものをご用意している。

Q. このような内容にご協力いただけるものと思う。今回のことは大変だったと思う。地域でよく見られていたらと思うが、声をかけられないところもあると思う。なかなか声をかけづらく難しい面もある。公園の一角で立っている人がいるとして、あまり見るのもどうか。あいさつ運動と早島町は各所書いているので、それを広げていき、子ども自身が大きな声を出して、帰りました！と子供から声を掛けられるようになれば、不審者もなかなか悪さができないのでは。そういう見方を子供の中でもしていただけたらと思う。

A. 「行ってきます」とか「帰りました」という声かけが、子供たちからできるよう指導したい。

Q. 中学校についてだが、宮山グラウンドの管理をしていて気付いたのだが、これからますます日が短くなる中、授業終わりの帰り時間はもう暗い。長津の方へ降りる子と東の方へ帰る子の中に、徒歩の子がいる。北側も東側も照明が少ない。また、繊維加工の塀際の通路をつたって降りる子がいて、声をかけてやめたほうがいいと言ったことがある。役場に、照明をつけてほしいと言ったが、してもらえなかった。言葉だけで、そういった実質的なことができていない。今年度は繊維加工づたいに降りる子はいないからここはいいのだが、北側と東側についてはもう少し明るいほうがいいのではと思う。繊維加工のあたりは、変質者が出ていたこともあり、看板を付けた。

A. ありがとうございます。検討します。

Q. 防犯には明るさとか見通しが影響するので、隠れられるようなところを作らないというのが大切だと思う。

Q. ボランティアの登録はどのようにしたらよいのか。運用がよくわからない。名前を書いてもらうのか。

A. 名前を書いていたいたものは、名簿を作るのではなく、お礼の電話をする際等に使う。

保護者には別途お配りするので、今日配布した5枚のステッカーは、特に自治会で配布できない場合は、置いて帰っていただいても構わない。

(6) 福祉活動員の推薦について

社会福祉協議会：

【資料No.6を説明】

来年度末任期が満了となるため、4月以降の後任の推薦をお願いしたいと思います。すべての自治会にあるわけではないが、資料6は全ての自治会にお配りしました。お配りした封筒に入れ

させていただいた名簿をご覧ください、参考にさせていただきたいと思います。該当のない地域以外は、任期満了の方がいらっしゃいます。基本的には民生委員と同じ3年任期としています、地域ごとの事情により1年2年というところもあります。地域でのサロン活動を中心に、活動を広げていただいているところです。サロン活動については、自治会長様をはじめ様々な方のご協力をいただきながら、現在22か所のサロンがあり、今年度は、長津・畑岡、イトーピア、金田3か所でサロンを立ち上げることができました。給食サービスは現在8か所ある。いずれも社協で事務局を持たせていただいています。委員の推薦は大変なことではありますが、現在の委員さんと相談のうえ、よろしく願いできたらと思います。

続いて共同募金についてご説明させていただくが、前回会議で共同募金のお金についてご質問をいただいたので、今回は大きな流れについても説明させていただきたい。

社会福祉協議会：

【資料No.7を説明】

先日は共同募金にご協力いただきありがとうございました。共同募金については、集めたお金を岡山県共同募金会に送金させていただきます。とりまとめ後3月ごろに送金し、配分が5月ごろに行われます。昨年度の実績については、赤い羽根が167万円の送金を行い、その約50パーセントの87万円が早島町に還元されました。残りの50%は県内の福祉施設で使われているほか、大規模災害への積立てに充てられています。早島町での使途については金額を表面に、活動の内容を裏面に掲載しているのでご確認くださいと存じます。また、歳末たすけあい募金についても、自治会を通じてご協力をお願いさせていただきます。赤い羽根との違いは、歳末たすけあい募金については、対象を絞り、一人暮らし世帯や高齢者世帯が年末をより良く過ごしてもらうための使途となっています。年度末に使われなかった分は、次年度の障がい者の活動やサロン活動支援等に使わせていただいています。募金の取りまとめなどに引き続きご協力いただければと思います。

事務局：なにか質疑等ありましたら。

社会福祉協議会：資料の余部を用意しているので、必要があればお声掛けください。

Q. 真磯台自治会だが、防災訓練の時に、避難場所として自治会館ではなく子供広場に集まったのだが、子供広場の東側が擁壁となっており、その上に給水塔があるのだが、南海地震があった時、給水塔がどうなるのだろうという意見が出た。設置からかなり年月が経っているが、町の方で建物の耐震診断はどうなっているのだろう。せっかく避難した場所へ落ちるようなことがあってはと心配である。

事務局：後日上下水道課からご回答させていただく。

Q. 町長がいらっしゃるのでお伝えしたい。早島の防犯灯だが、LEDに所々変えている。青色が犯罪防止によいと言われたが、高齢者からすると暗くて見えないとの意見を聞く。地域によってはLEDを付けているところもある。

Q. 賛成である。青色は見えないし暗い。

町長：以前は青色防犯灯で整備していたが、今後はできればLEDで全域を防犯灯に変えたいということで、全部を町の予算でするのは難しいので、国の補助がないか探している。全域が変えられるように検討していきたい。

Q. 運動会のことだが、体育委員だけにお知らせが来ていて、自治会長は来なくてよいという通知だが、運動会は全体で考える会だと思うので、自治会長と体育委員が一緒になって考えてもよいのではと思う。体育委員だけに任せるのはおかしいと思う。回答は第3回の会議時でよいので考えてもらいたい。

事務局：予定していた終了時刻にはなったのですが、一つお知らせをさせていただきます。12月4日の記念式典については自治会長のみなさまにもご案内をさせていただいておりますが、その前日に、前夜祭として、ゆるびの舎周辺を6,000個のキャンドルで彩るイベントを開催します。ぜひお越しいただきたいと思います。チラシを用意しているので、よければお持ち帰りください。なお、小学生にご協力いただき、紙袋に絵などを書いていただいております。

あいさつ

副町長：一方的なお知らせもございましたが、長時間お付き合いいただきありがとうございます。先ほどのキャンドルですが、3月に放送された「勝手にブランド発見伝」という番組に取り上げられた企画です。今後もよりよい町づくりを目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

6. 閉会(20時35分)

以上